

平成 29 年度 (2017)  
慶應義塾大学入学試験問題

商 学 部

地 理

- 注 意
1. 受験番号と氏名は、解答用紙 A (マークシート) と解答用紙 B のそれぞれ所定の欄に必ず記入すること。さらに、解答用紙 A (マークシート) の受験番号欄をマークすること。
  2. 解答は、必ず指定された解答用紙の所定の欄に記入ないしマークすること。解答欄外の余白および採点欄には一切記入してはならない。
  3. 解答用紙 A (マークシート) への記入に先立って、用紙上に記載された注意事項を必ず読むこと。
  4. 解答用紙 A (マークシート) の解答欄にマークするときには、すべて HB の黒鉛筆を使用し、また、次の解答例に従うこと。  
(解答例) 

(12)
------

 と表示のある問いに対して、3 と解答する場合は、右に示すように解答欄 

(12)
------

 の ㉓ にマークすること。  
なお、2桁の数字の場合には、以下のようにマークすること。  
例えば、空欄 

(19)
------

(20)
------

 の解答が 3 6 の場合、解答欄 

(19)
------

 の ㉓ にマークし、解答欄 

(20)
------

 の ㉔ にマークする。
  5. 問題用紙は下書きに用いてよろしい。
  6. この冊子の総ページ数は 8 ページである。

(12)  
①  
②  
③  
④  
⑤  
⑥  
⑦  
⑧  
⑨  
⑩

試験開始の合図とともに全てのページが揃っているか確認してください。ページが抜けていたり重複するページがあったら直ちに監督者に申し出てください。

《指示があるまで開かないこと》

## I. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

2016年、ヨーロッパの戦後史を画する出来事が起こった。イギリスが国民投票でヨーロッパ連合（以下「EU」とする）からの離脱を決めたのである。人口や経済規模で (1) (2) をしのぐEUの形成・発展の過程には、ヨーロッパ諸国の過去に対する反省、現状への対応、将来への展望が反映している。この機にヨーロッパとEUの特徴をいくつか見てみよう。

ヨーロッパの気候と地形は多様である。例えば、(3) (4) 山脈の南側は地中海性気候だが、北西ヨーロッパは (5) (6) 気候で北大西洋海流と (7) (8) の影響により冬でも寒さは厳しくない。(9) (10) 平原およびフランス平原は (11) (12) で、(ア)ライン川をはじめとする大河や運河のおかげで河川交通が発達した。文化面では、ヨーロッパは、ギリシャ・ローマ文化とキリスト教を共通の遺産としつつ、他文明との接触や交流を経て多様な言語と民族を包含するに至った。近代以降は科学技術や政治・経済など多くの面で先進的地位を占めてきた。産業革命を支えた (13) (14) の豊富な産出量とライン川の水運に恵まれた (15) (16) 工業地帯はヨーロッパでも最大のものとなった。(15) (16) ・ザール・(17) (18) ・北フランスを結ぶ重工業三角地帯は第二次世界大戦後の経済成長を支えた。今のヨーロッパ諸国の政治形態は様々で、フランスのような (19) (20) 国家もあれば、スイスのような (21) (22) 国家もある。

ヨーロッパ統合の目的は、度重なるヨーロッパ諸国間の戦争の一因となった (13) (14) や鉄鋼などの戦略物資を共有すること、経済を発展させ、アメリカ合衆国と旧ソ連の二大経済圏に対抗することなどであった。EUの起源は、(23) (24) 外相の提唱により1952年に設立された (25) (26) で、原加盟国は、(27) (28) , (29) (30) , (31) (32) のベネルクス三国、旧西ドイツ、(23) (24) , (33) (34) であった。(25) (26) に、同じ6か国から構成される (35) (36) と (37) (38) を統合し、ベネルクス三国 (39) (40) 同盟をモデルとしてECが生まれ、これが改組されてEUが誕生した。そしてEUは、経済や通貨の統合のみにとどまらず、政治・外交・安全保障などの面でも歩調をそろえるためにさまざまな制度を構築して現在に至っている。

ヨーロッパは世界の他の地域に先んじて様々な問題に直面し、その解決にも先進的に取り組んできた。例えば環境問題では、ヨーロッパは大部分が地続きになっているため(イ)大気汚染など一国の問題が他国に容易に波及することがあり、その顕著な事例は、化石燃料の燃焼によって生じた硫酸化合物が中部ヨーロッパからスカンディナヴィア半島に運ばれて降った酸性雨である。先進国に共通する問題の他の例として(ウ)都市問題も挙げられるが、これについてもヨーロッパ諸国はさまざまな政策を実施している。

問1 文中の空欄 (1) (2) ~ (39) (40) にあてはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その番号を解答用紙A(マークシート)の解答欄 (1) ~ (40) にそれぞれマークしなさい。

## 《語群》

11 ECSC	12 EEC	13 EEZ	14 ERASMUS
15 ESCS	16 EURAIL	17 EURATOM	18 EURO
19 アトラス	20 アルザス	21 アルプス	22 安定陸塊
23 イギリス	24 イタリア	25 インド	26 オーストリア
27 オランダ	28 温暖湿潤	29 温暖冬季少雨	30 関税
31 北ドイツ	32 共産主義	33 自由貿易	34 新期造山帯
35 スイス	36 スウェーデン	37 スペイン	38 西岸海洋性
39 石炭	40 石油	41 絶対王政	42 中央集権
43 中国	44 通商	45 天然ガス	46 デンマーク
47 バイエルン	48 バチカン	49 東ドイツ	50 フランス
51 ベルギー	52 偏西風	53 貿易風	54 ポーランド
55 マンチェスター	56 モンスーン	57 ヨークシャー	58 立憲君主
59 リトアニア	60 リヒテンシュタイン	61 ルクセンブルク	62 ルール
63 連邦	64 ロシア	65 ロレーヌ	

問2 下線部(ア)について、ライン川などの、2か国以上の領域を流れ、条約により外国船舶の自由航行が認められている河川を何というか。解答は、解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問3 下線部(イ)について、以下の文章を読み、(a)および(b)にあてはまる最も適当な語句を答えなさい。解答は、解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

「環境問題については国際社会全体での取り組みが進んでいる。例えば、酸性雨の発生を受けて1979年に長距離(a)大気汚染条約が49か国間で締結された。温室効果ガスの排出量削減に関しては、1997年に京都議定書が採択された。環境税の導入も一手段で、化石燃料に課税する(b)税はその一つである。」

問4 下線部(ウ)について、以下の文章を読み、(a)～(d)にあてはまる最も適当な語句を答えなさい。解答は、解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

「ロンドンを例にとってみよう。ロンドンの起源は(a)時代にまで遡ることができる。17世紀以降は世界の経済・金融の中心となり、シティを(b)地区として発展した。過密状態を解消し無秩序な拡大を防止するため第二次世界大戦後に行われた大ロンドン計画では、市街地の周囲に(c)を設け、その外側にニュータウンを建設して(d)をはかった。」

## II. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

西アジアおよび中央アジアのほとんどの地域は、年降水量の少ない乾燥地帯気候に属している。乾燥地帯気候は砂漠気候が多いが、カザフスタン北部のような (41) (42) の地域も存在する。砂漠気候の地域でも (43) (44) という種類の河川であるティグリス川やユーフラテス川の作った<sup>(ア)</sup>沖積平野が広がる<sup>(イ)</sup>メソポタミアでは、川の水を使って灌漑農業がおこなわれている。それ以外のイランなどの砂漠気候の地域では、山麓の帯水層から (45) (46) で水を導いて農業がおこなわれている。

こうした厳しい農業環境とは対照的に、西アジアのペルシャ湾岸には多くの大油田が偏在しており、その埋蔵量は世界の確認埋蔵量の半分以上といわれている。ペルシャ湾岸の油田は1930年代頃からメジャーにより開発されていたが、メジャーに対抗して1960年に (47) (48) , 1968年に (49) (50) が結成されてからは、油田の国有化が進められて石油価格の決定に大きな影響を与えるようになった。その結果、 (51) (52) 後の第一次石油危機や (53) (54) 後の第二次石油危機などが生じたが、産油国には莫大な石油収入をもたらした。こうして産油国は<sup>(ウ)</sup>自国内の天然資源に対する主権を確立し、それをもとに自国の経済的かつ政治的安定を計るようになり、産油国において多くの長期的政権が登場することとなった。しかし、先進国の石油需要の低下、この地域以外の国における新たな油田開発、そして石油代替エネルギーの開発などによって1980年代以降は原油価格が長期的に下降し、産油国への経済的効果は次第に薄れていく。さらに産油国の多くはこの石油収入の低下や人口増加によって財政赤字に陥り、国民の不満の高まりとともに政治的安定性も失って、2010年に (55) (56) で勃発した「ジャスミン革命」に端を発して、各地で<sup>(エ)</sup>「アラブの春」と呼ばれる民主化を求める反政府運動を生み出すこととなった。

西アジアでは古代に、四大文明の1つであるメソポタミア文明が栄え、そこからユダヤ教やキリスト教が誕生し、その後 (57) (58) 世紀に<sup>(オ)</sup>イスラームが誕生した。イスラームはイスラーム帝国の拡大とともに広まったため、西アジアおよび中央アジアの諸国のほとんどの人々はムスリムであるが、ユダヤ教やキリスト教の生まれた地域であるパレスチナ、 (59) (60) , そしてシリアなどではユダヤ教徒やキリスト教徒も多い。またこの地域は、使用言語の違いから主としてアラブ、イラン、 (61) (62) の3つの民族を中心に多数の民族から成り立っている。こうした多様な宗教・民族・言語が併存する中で、第二次世界大戦後のパレスチナにおけるイスラエルの建国は、ユダヤ人とアラブ人の対立を生み出し、イスラームとキリスト教の対立の図式にユダヤ教との対立問題も加えることとなった。さらに1980年代以降イスラーム主義運動が広がりを見せると、<sup>(カ)</sup>この地域へのアメリカの介入に対する反発から、2001年にはイスラーム主義の過激派によるアメリカ同時多発テロが起こり、イスラーム過激派對アメリカおよびその同盟国という新たな対立図式を生み出すこととなった。

問1 文中の空欄 (41) (42) ~ (61) (62) にあてはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (41) ~ (62) にそれぞれマークしなさい。

## 《語群》

11 4	12 5	13 6	14 7
15 8	16 OAPEC	17 OECD	18 OIC
19 OPEC	20 PLO	21 アルメニア	22 イエメン
23 井戸	24 イラク	25 イラク戦争	26 イラン
27 イラン＝イラク戦争	28 イラン革命	29 インクライン	30 エジプト
31 オアシス	32 大麦	33 温暖湿潤気候	34 海岸平野
35 外来河川	36 河岸段丘	37 カナート	38 谷底平野
39 小麦	40 サウジアラビア	41 サバナ気候	42 三角州
43 ジョージア	44 シリア	45 ステップ気候	46 扇状地
47 第一次中東戦争	48 第三次中東戦争	49 第二次中東戦争	50 第四次中東戦争
51 地中海性気候	52 チュニジア	53 トマト	54 トルコ
55 内陸河川	56 内陸平野	57 ナツメヤシ	58 氾濫原
59 平衡河川	60 モロッコ	61 ヨルダン	62 リビア
63 冷帯湿潤気候	64 レバノン		

問2 下線部(ア)を谷口から河口にかけて3つに区分した場合、谷口から順番にそれぞれ何というか。

問1の語群から適切な語句を選び、その番号を谷口から順番にそれぞれ、解答用紙A(マークシート)の解答欄   ,   ,   にマークしなさい。

問3 下線部(イ)は現在どの国に含まれるか。またその国で生産高が一番高い農業生産物は何か。それぞれに適切な語句を問1の語群から選び、国名に関してはその番号を解答用紙A(マークシート)の解答欄   に、農業生産物に関してはその番号を解答欄   にマークしなさい。

問4 下線部(エ)の結果、政権が打倒された西アジアの国を問1の語群から選び、その番号を解答用紙A(マークシート)の解答欄   にマークしなさい。

問5 下線部(ウ)のようなことを何というか。適切な語句を解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問6 下線部(オ)について、次の(a)(b)の問いに答えなさい。

(a) イスラームにおける五行と呼ばれる信徒の行わなければならない5つの義務とは何か。解答用紙Bの所定の欄に、すべて漢字で書きなさい。

(b) イスラームにおける二大宗派のうち、大多数が属する宗派は何というか。解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問7 下線部(カ)の1つである、1991年の軍事介入を何というか。解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

## III. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

アメリカ合衆国（以下、「アメリカ」とする）は国土面積が962.9万 km<sup>2</sup>と広大で、地域によって気候が異なる。特に西経 (75) (76) 度線は、年降水量 (77) (78) mm の等降水量線とほぼ一致するため、西側は乾燥地域、東側は湿潤地域に分かれる境となっている。アメリカの農業はこうした(ア)自然条件に合わせて行われている。19世紀に(イ)連邦政府が実施した開拓民に自営農を促す政策によって中央平原が開拓され、(ウ)灌漑の普及もあって、農地は全土に広がっている。北東部には (79) (80) , 中西部には (81) (82) , 南部にはコットンベルトなどの代表的農業地帯がある。また、ロッキーマウンテンの東部には (83) (84) という南北に広がる台地状の大平原があり、その中央部には (85) (86) 地帯、北部には (87) (88) 地帯があり、(89) (90) と呼ばれる肥沃な土壌にも恵まれ、比較的乾燥に強い農作物が栽培されている。他の作物と組み合わせた生産も増加し、農業は多角化している。アメリカは、農業人口は少ないものの、機械化・大規模化・企業化の進展により様々な農作物を大量生産しており、(エ)世界有数の農業国となっている。農業機械・肥料・薬剤の生産や、農産物の加工・貯蔵・運搬・販売などの農業関連産業と結びついた (91) (92) と呼ばれる多国籍企業も出現している。

工業は20世紀に発展し、アメリカの経済成長を支えてきたが、その産業構造は変化してきている。かつては北東部から五大湖にかけての地域で (93) (94) や重工業が栄えたが、第二次世界大戦後は厳しい国際競争にさらされ衰退したため、ここは (95) (96) と呼ばれるようになった。代わって発展したのは、エレクトロニクス産業、航空宇宙産業、ITC 産業、(ア) などの先端技術産業である。(ア) は農業と深く関わっており、遺伝子組み換え作物やトウモロコシを用いた燃料の生産技術の開発などが行われてきた。これらの産業は温暖な気候に恵まれた南部から西部で発達したことから、ここは (97) (98) と呼ばれている。産業集積地もいくつか形成されており、カリフォルニア州には (99) (100) , テキサス州には (101) (102) , ノースカロライナ州には (103) (104) がある。近年は、衰退してしまった伝統的な工業地域においても再開発が進められ、新しい工業地域が生まれている。例えば、ボストン近郊のルート (105) (106) 沿いには (107) (108) と呼ばれる集積地が出現している。

天然資源にも恵まれているアメリカは、(オ)原油、石炭、天然ガスなどのエネルギー資源や、金、銅、鉛・亜鉛、ウランなどの鉱石の産出や輸出も行っている。採掘技術の発達により、従来は難しかった (109) (110) からの天然ガスや原油の産出も行われるようになり、その利用も増加している。

問1 文中の空欄 (75) (76) ~ (109) (110) にあてはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (75) (110) にそれぞれマークしなさい。

## 《語群》

- |            |                  |                |        |
|------------|------------------|----------------|--------|
| 11 90      | 12 100           | 13 110         | 14 120 |
| 15 128     | 16 136           | 17 147         | 18 160 |
| 19 400     | 20 450           | 21 500         | 22 550 |
| 23 アグリビジネス | 24 エレクトロニクスハイウェイ | 25 エレクトロニクスベルト |        |

- |                   |               |              |              |
|-------------------|---------------|--------------|--------------|
| 26 オイルシェール        | 27 化学工業       | 28 グレートプレーンズ | 29 グレートベースン  |
| 30 軍需産業           | 31 穀物メジャー     | 32 米         | 33 コーンベルト    |
| 34 サンベルト          | 35 自給的農業      | 36 集約的農業     | 37 食品工業      |
| 38 シリコンアレー        | 39 シリコングレン    | 40 シリコンデザート  | 41 シリコンバレー   |
| 42 シリコンプレーン       | 43 シリコンベルト    | 44 スノーベルト    | 45 繊維産業      |
| 46 センタープレーン       | 47 センターベルト    | 48 大豆        | 49 タバコ       |
| 50 畜産コンツェルン       | 51 デイリーベルト    | 52 テラローシャ    | 53 トウモロコシ    |
| 54 トライアングルプレーン    | 55 農業コングロマリット | 56 春小麦       | 57 冬小麦       |
| 58 プレーリー土         | 59 放牧         | 60 ポドソル      | 61 メタンハイグレード |
| 62 綿花             | 63 落花生        | 64 ラトソル      |              |
| 65 リサーチトライアングルパーク |               | 66 レス        | 67 ローレンシア台地  |

問2 下線部(エ)について、2009年において、世界の総輸出量に占めるアメリカの割合が40%を超える農作物を問1の語群から2つ選び、その番号を解答用紙A(マークシート)の解答欄   および   にそれぞれマークしなさい。

問3 下線部(ア)について、このような農作物の生産方法を、漢字4文字で解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問4 下線部(イ)について、以下の文章を読み、文中の空欄( a )～( d )に入る語句を、それぞれ解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。また、( a )と( b )の解答は、全てカタカナで書きなさい。

「この政策は( a )法という。公有地に5年間定住し、開拓した農家に対し、( b )制によって区画された土地( c )エーカーを無償交付する制度で、( d )年に成立した。」

問5 下線部(ウ)について、乾燥地域では地下水を利用した灌漑を行っているが、この方式は何と呼ばれているか。全てカタカナで解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問6 空欄  に入る産業の名称を、全てカタカナで解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

問7 下線部(オ)にある資源それぞれについて、2000年と2012年の世界の総産出量に占めるアメリカの割合を下記の表に示している。空欄( a )～( c )にあてはまる資源を、解答用紙Bの所定の欄に書きなさい。

資源の名称	2000年	2012年
( a )	8.6%	8.7%
( b )	22.1%	19.6%
( c )	15.9%	6.9%

(参考資料：United Nations Energy Statistics Yearbook 2011/ UNdataより)

《以下余白》